

日本初!フリーマーケットで 新ビジネスを展開

「地域活性化」と「循環型社会の形成」に貢献したい

「企業向けのフリーマーケットサービス」というオンリーワンビジネスで快進撃を続けるベンチャー企業がある。2006年の七夕に設立されたマーケットエンタープライズだ。今回は社長の小林に話を聞いた。

マーケットエンタープライズ
代表取締役社長

小林 泰士
こばやし やすし



PROFILE

1981年、埼玉県生まれ。大学在学中に起業するも、自身の未熟さを痛感し、事業撤退。大学卒業後、ベンチャー企業に入社し、新規事業に参画。自らの想いを実現するため2004年8月に退社し、同年11月より事業を開始。2006年7月に株式会社マーケットエンタープライズを設立し、代表取締役社長に就任。

**フリーマーケットの開催で
企業イメージが向上**

「まず御社の事業内容を教えてください。」

小林…主に2つの事業を展開しています。1つ目がフリーマーケット事業です。このフリーマーケットは協賛企業とのタイアップのおかげで、出店者からは一切お金を頂いていません。また、フリーマーケットを協賛企業の施設内で開催することで企業イメージの向上、集客、販促などに貢献しています。これまでに全国13都道府県で延べ200回以上のフリーマーケットを開催しました。そして、2つ目がネット型リ

サイクルショップ事業です。具体的にはインターネット上で商品を売買するリサイクルショップを運営しています。実店舗を持たずに運営コストを低く抑えることで、市場の相場よりも高価格での買取と低価格での販売を実現しています。

「フリーマーケットをビジネスにするなんて面白いですね。」

小林…地球温暖化や環境問題が声高に叫ばれている昨今、モノを捨てるのではなく「捨てる」のではなく「大切に使う」の意識が非常に大きいです。

また近年、人々のコミュニケーションが希薄になってきているという問題意識もありました。フリーマーケットではそれぞれの人が使わなくなった雑貨や着なくなった古着などを持ち寄って、人と人がふれあいができます。結果として、地域活性化や循環型社会の形成にもつながると思っています。

「ところで小林さんは昔から起業を目指していたのですか?」

小林…そうですね。大学生の頃から、イベントやパーティーのプロデュース業をやっていました。でも当時はお金を稼ぐことだけが目的で、そこに想いはありませんでした。だから次第にビジネスも上

出店者2万人、参加者55万人

「加茂さんはフリーマーケット事業を統括していると聞きました。御社のフリーマーケット事業について詳しく教えてください。」

加茂…これまでに当社のフリーマーケットに参加して頂いた方は延べ55万人以上、出店者は約2万人にのぼります。参加者の層は若男女問わず非常に幅広いですが、またフリーマーケット1回当たりの出店数は60〜70店、参加者数は500〜1000人程度。時には出店数約700店、参加人数が約3万人の大きなものも開催しています。開催場所は商業施設や駐車場などが中心です。同じ場所で開催することが多いので、地域のお祭りのような存在に育ちつつあります。

そして協賛企業にとっては、集客や販促効果だけでなく、「環境や地域への貢献」という企業イメージ

のアップが可能となり、地域社会とともに創るCSR(企業の社会的責任)イベントとしても注目していただいております。フリーマーケットは公益性の高いイベントなので、地元新聞やコミュニティ誌に取り上げてももらえることも多く、低コストで高い広告効果が期待できるんです。最近では、従業員満足度の向上を目的とした依頼も増えてきています。



多くの人の笑顔で溢れるフリーマーケット

「今後の目標を聞かせてください。」

加茂…2011年に東京ドームで日本最大のフリーマーケットを開催することです。将来は日本全国に拡大し、ビジネスを通じて社会に大きく貢献していきたいですね。

**商品の回転率を高め
低価格での販売を実現**

「御社が手掛けているネット型リサイクル事業も伸びているようですが、その理由は?」

岡崎…理由は3つ挙げられます。1つ目は市場規模の拡大です。たとえばネットオークションの市場は、2005年の1.6兆円から2009年には2.1兆円に伸びると予想されています。

2つ目が、高価格での買取と低価格での販売の両立です。当社の強みはインターネット上で日本全国から多くのユーザーを集め、商品の高回転率を実現していること。つまり、無駄な在庫を抱えずに効率的に商品を販売しているんです。

実店舗を持つリサイクルショップでは商品の回転数が年間4〜6回に対し、当社は年間10回転以上を実現しています。そして3つ目が、「フィギュア」



「高く売れるドットコム」



「安く買えるドットコム」

や「電動工具」など分野特化型サイトの運営です。その分野の中で豊富な品揃えを実現することで、ユーザーの支持を集めています。まずはニッチな分野で大きなシェアを奪い、取扱商品の分野を拡大していく予定です。

「今後の目標を教えてください。」

岡崎…ネット型リサイクルショップのデファクトスタンダード(業界標準)になることです。組織としての目標は、スタッフがいつも笑顔で働ける環境を作りながら、成長を続けていくことです。

取締役

加茂 知之
かも ともゆき



PROFILE 1981年、静岡県生まれ。大学卒業後、予備校教師を経て、2004年11月より小林らと事業を開始。2006年7月に株式会社マーケットエンタープライズを設立し、取締役に就任。

企業タイアップで フリーマーケットを全国で開催

取締役

岡崎 雅弘
おかざき まさひろ



PROFILE 1981年、宮城県生まれ。大学卒業後、不動産会社と旅行会社で営業職を務める。2004年11月より小林らと事業を開始。2006年7月に株式会社マーケットエンタープライズを設立し、取締役に就任。

ネット型リサイクルショップ No.1を目指す

VT SPECIAL

環境系ビジネスで成長中のベンチャー

株式会社マーケットエンタープライズ

*ランチェスター戦略:軍事作戦の方程式から応用した企業の経営戦略のひとつ。ここでは、強者だけが安定した地位を得られる「ナンバーワン主義」を指す。

経営者データ
ファイル

お名前:小林 泰士 生年月日:1981年3月2日 出身:埼玉県 身長:175cm 体重:67kg 平均睡眠時間:6時間 平均起床時間:午前7時
趣味:食べ歩き、話題のスポット訪問 今までに訪れた国:11ヶ国 座右の銘:生き残ることができるのは、進化し続けるものだけである(Darwin)
購読雑誌:「ベンチャー通信」、「リサイクル通信」、「プレジデント」 尊敬する人:両親、坂本竜馬 今日の日付の中身:41,000円